

「水道出前講座」の開催報告について

山武水道では、小学校4年生の皆さんに水道の仕組みをわかりやすく解説し、興味・関心を持ってもらうことを目的とした参加型広報活動として、九十九里地域水道企業団と合同で「水道出前講座」を開催しました。

1. 実施日

令和元年6月28日(金) 午前10時30分～午前11時15分
午前11時25分～午前12時10分

2. 開催校

東金市立鶉嶺小学校 4年生 99名

3. 講座の内容

(1) 二つの水道局(山武水道、九十九里水道)について

配布資料による山武水道、九十九里水道の各施設の紹介

(2) 水の問屋さんについて(九十九里水道)

凝集沈殿実験

自然水(川の水)に凝集剤(PAC)を添加して沈殿の様子を観察

浄水場で水を作っている様子のはなし

九十九里地域水道企業団作成の動画により、利根川からの水が浄水場できれいになる様子の学習

(3) 水の小売屋さんについて(山武水道)

配水場から水を配っている様子のはなし

スライドで配水場の画像を見たり、質問を投げかけての説明

水のおはなし

クイズによる水への理解を深める学習

災害時に備えた山武水道の訓練の様子、災害時の対策方法、

給水袋の配布など

各種水道管の展示

ポリエチレン管、水道メータ、木樋の展示

以下に出前講座の様子とこどもたちの感想を掲示します。



こどもたちの感想

- ・わたしたちの使っている水はとね川からきていることもしれたので、地図帳でとね川を見てみたら、ぐんま県までつづいていることをしりました。わたしたちの使っている水はどれくらいなのか、ということは、一度も考えたことがなく、水道出前こう座で初めて1日約どれくらい使っているかわかりました。
- ・ぼくは少し前までは、水はいつでもどこでも手に入るものだと思っていました。そして無料だと思っていました。けれどこの講座で水は有料で、つくるのも大変だということがわかり、人の命を守る水を作っている人たちは「大変なのだ」と思いました。
- ・わたしたちは、水の勉強で水道の水がどこでつくられているのかをしれました。本当にありがとうございました。おかげでおいしいお水をのんでいます。おいしい水をつくって、水を配ってくれてありがとうございます。